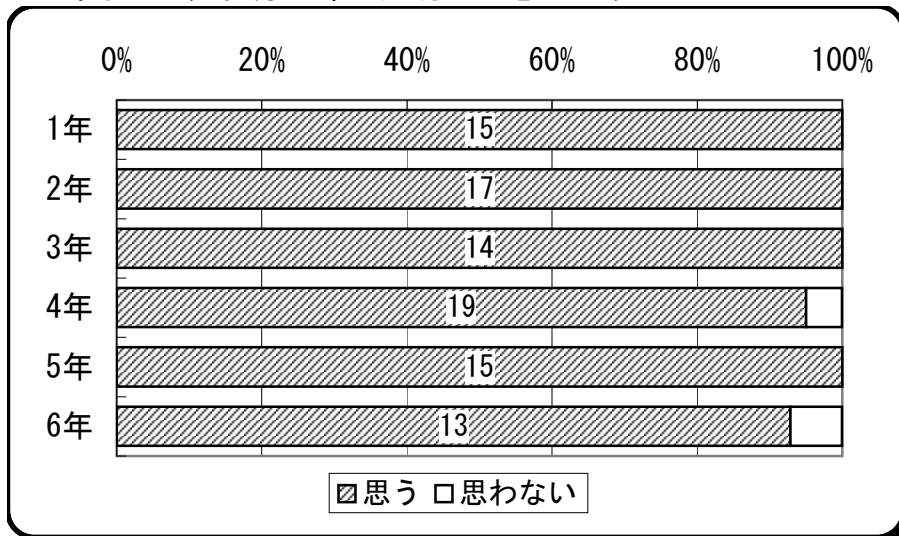


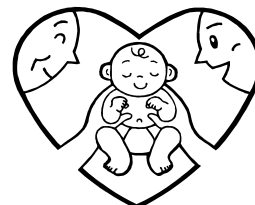
# 性教育アンケート集計結果 (女子)

平成19年12月実施

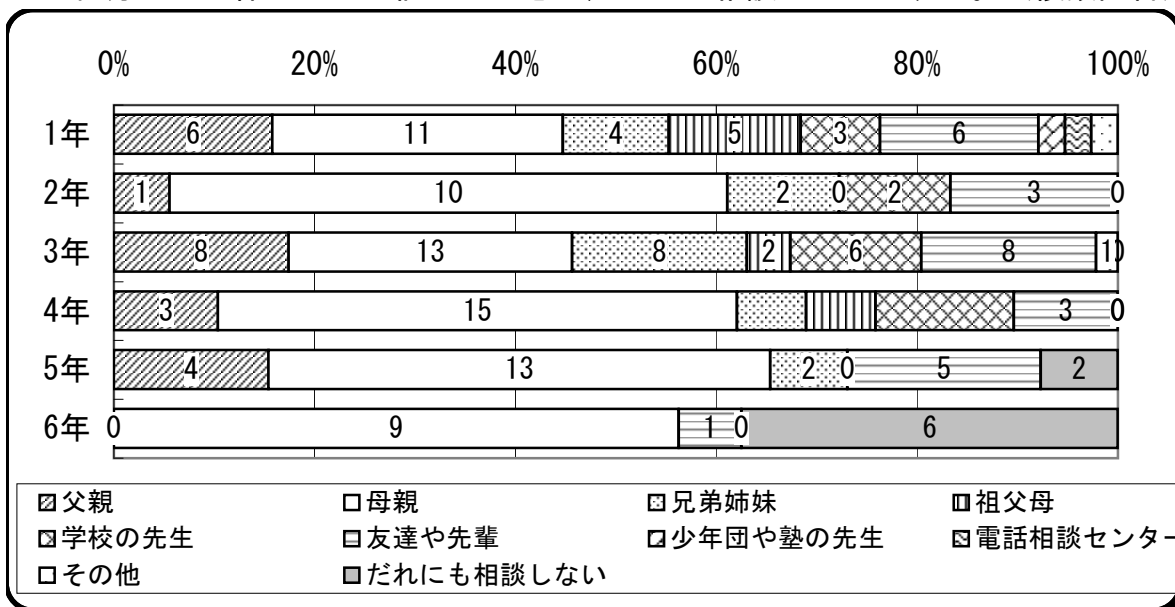
1 あなたは、自分の命は大切だと思いますか



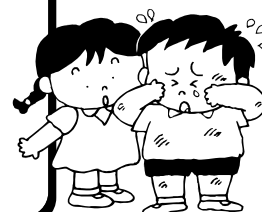
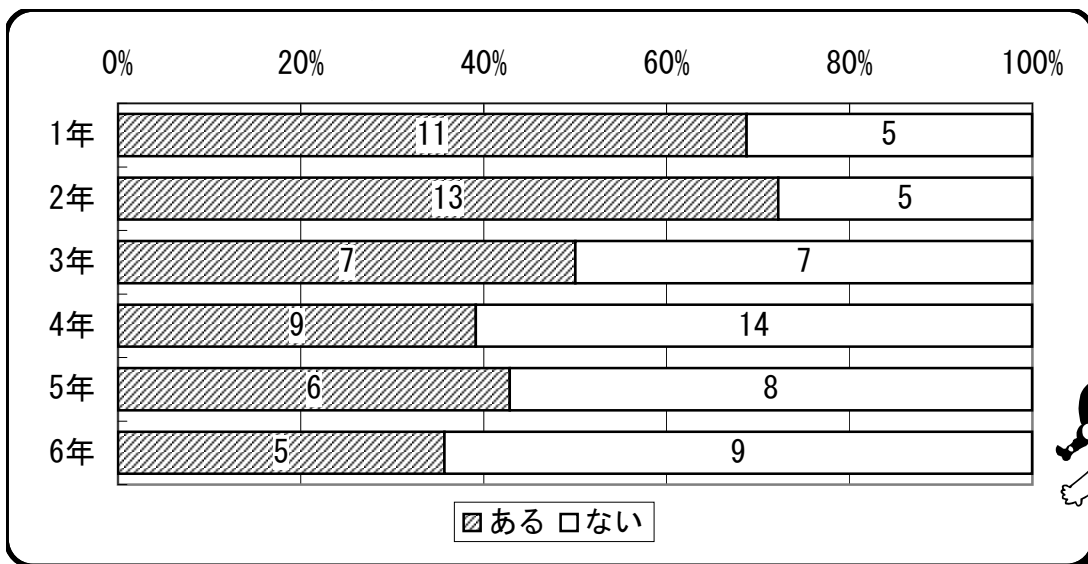
※グラフ内の数字は人数



2 自分の心や体のことで悩んだときは、だれに相談していますか。(複数回答)



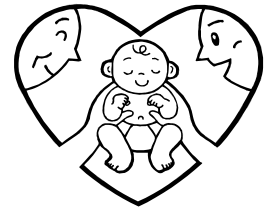
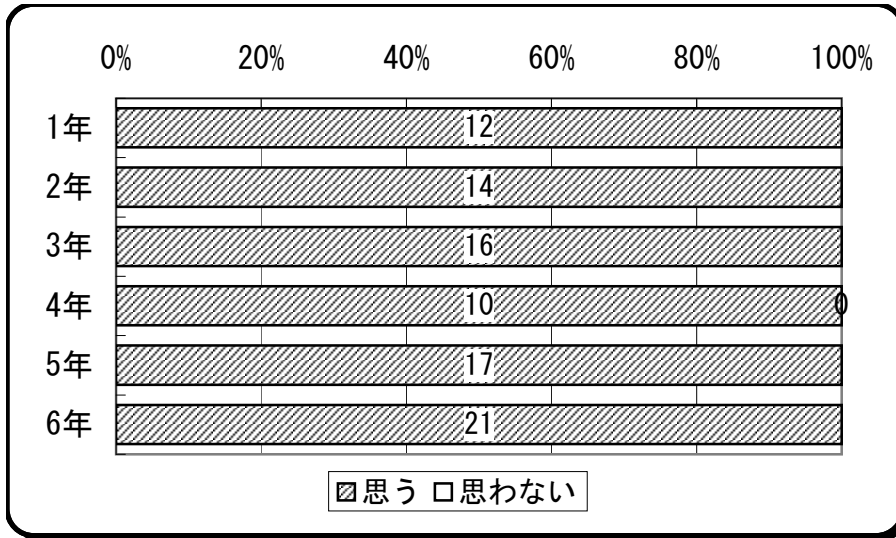
3 あなたは、心や体が傷つくようなイヤなことをされたことがありますか。



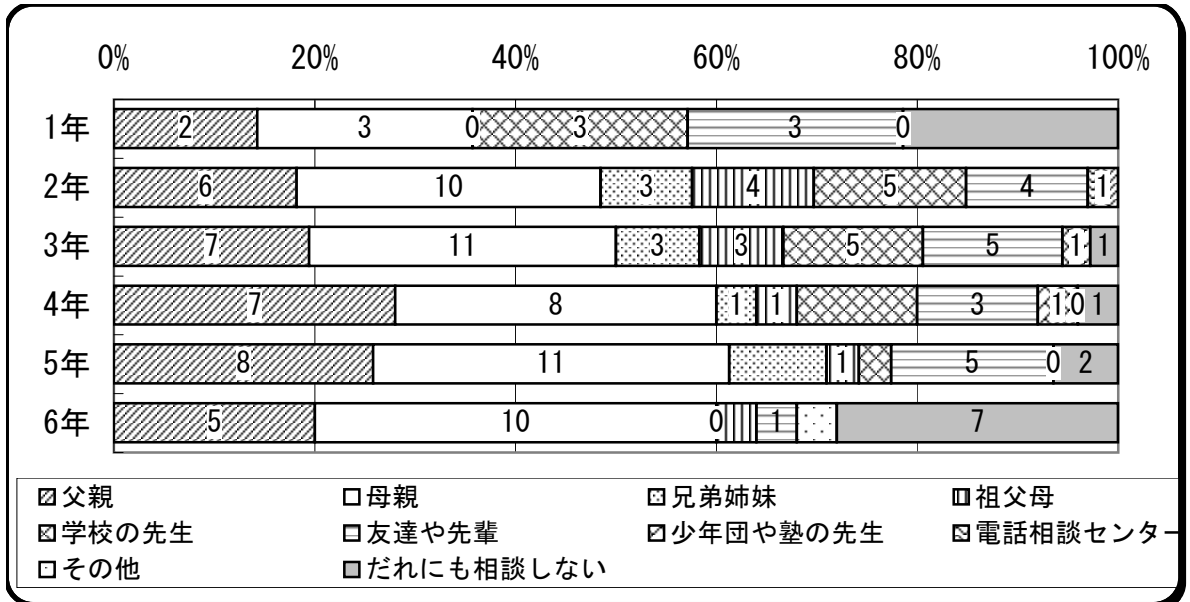
# 性教育アンケート集計結果（男子）

平成19年12月実施

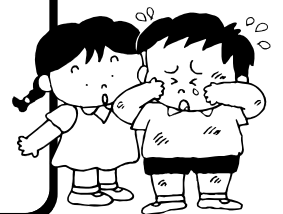
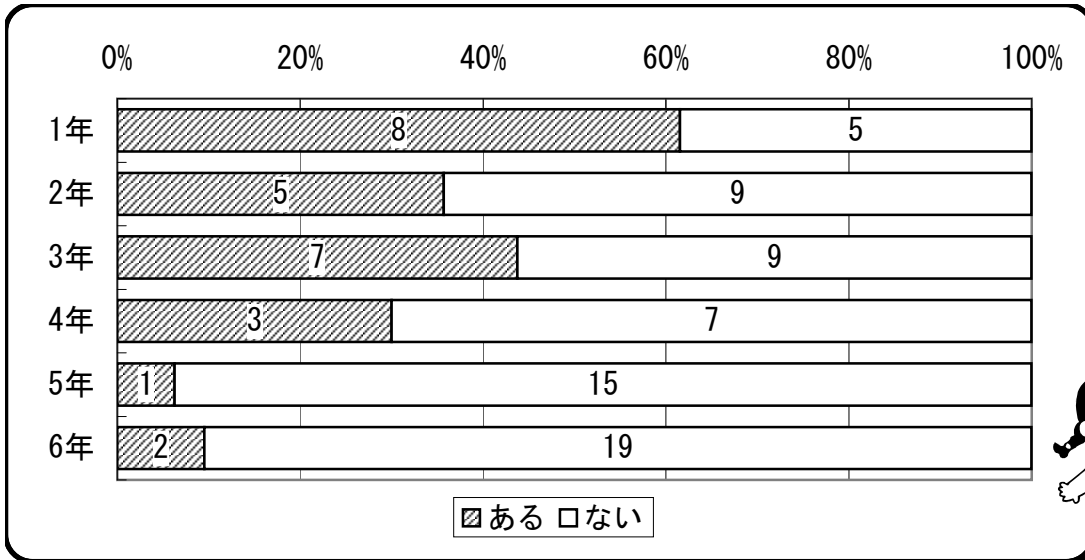
## 1 あなたは、自分の命は大切だと思いますか



## 2 自分の心や体のことで悩んだときは、だれに相談していますか。（複数回答）



## 3 あなたは、心や体が傷つくようなイヤなことをされたことがありますか。



# 性教育アンケート担任考察

## 1年

- ・ 自分のことを好きではないという子どもが数名いるので、自分のよさに気づかせ自信を持たせたい。自分のことで精一杯の1年生だが、友だちに優しく接する場面もよく見られるようになってきた。お互いのよさを認め合えるように、担任からもよい行いをどんどん褒めていきたい。

## 2年

- ・ 心ない言葉を発する子が多いので、言葉遣いや人のいやがることを言わないなど、常に話をしていきたい。

## 3年

- ・ 各設問について、下位の価値に答えている子どもに寄り添うよう気をつけていきたい。

## 4年

- ・ 「自分の命を大切に思わない」と答えた子どもの意識、様子がとても気になる。その要因を知りたい。友だちとの関わりや思いやりの気持ちが高まってきたのか、昨年より「心や体が傷つくいやなこと」の経験者が減少している。(特に女子)改善する余地はまだあるが、よい傾向として受け止めたい。

## 5年

- ・ 友だち同士のいたわり合いや声のかけ合い、助け合いはとてもよいように思う。帰りの会などでよいことをした友だちを見つけて紹介するなど、今後も手だてを講じていきたいと思う。

## 6年

- ・ 全体的には、とてもよい方向にいているが、「命を大切に思わない」「相談する友だちがない」と答えた子どももあり、これらの子どもに対しての支援が必要と感じる。また、思春期特有の「はじらい」や「悩み」等も見られるので、養護教諭との連携による命・性の指導も大切だと思う。